

2023年7月

サイバーセキュリティ人材育成

沖縄初!

ホワイトハッカー養成所

あらゆるセキュリティの課題に最適なソリューションを提案し
お客様をサイバークライムから守ります

サイバーセキュリティは企業にとって重要な経営課題のひとつです。
昨今では、「自社でのサイバーインシデントは発生するもの」と考え、準備・対策を行うことが
事業継続に対するリスク管理として不可欠です。

この度、イスラエルのセキュリティエンジニア率いるレッドチームと連携して、
実際にサイバー攻撃を体験するトレーニング(講習)を開講いたします。

サイバー攻撃の危険性を
社員に体感させ、
危機感を強めてほしい

サイバー攻撃に対する
実践的なスキルを
習得させたい

自社内に
サイバーセキュリティエンジニアを
確保したい

集中した講義により
短期間での育成を実現

沖縄県内の企業様はもちろん、県外の企業様の研修プログラムに、沖縄でのプランを
組み込んで頂くことも可能です!

トレーニング開催実施場所: CYBERGYM沖縄アリーナ 〒905-2172 沖縄県名護市字豊原221番地38



サイバーセキュリティ

人材育成の必要性

複雑化・高度化するサイバー攻撃により、情報セキュリティリスクは高まるばかりです。また、地政学的な脅威からも昨今注目度が高まっています。

事業継続計画（BCP）の1つとして、サイバー攻撃対策を含めた情報セキュリティは企業の必須要件となっています。

しかしながら、その対策には高度な専門知識や経験が必要となります。今すぐに、自社社員で全て賄うには、時間とコストがかかります。

そもそも日本におけるサイバーセキュリティエンジニアの人材不足は国家問題となっています。サイバーセキュリティに対応出来る人材育成は急務であり、企業が今後も成長・発展していくためには不可欠です。

- ・サイバー犯罪増加
- ・DX時代の進展
- ・個人情報保護の重視
- ・社会インフラ保護



サイバーセキュリティ
人材育成の必要性



- 経営層含むセキュリティ教育
- 実践的ホワイトハッカー養成講習
- セキュリティ対策コンサル
- 脆弱性診断

脆弱性診断のご提案 大切な情報を守るための脆弱性診断も、弊社にお任せください！



脆弱性診断とは、OS やネットワーク、Web アプリケーションなど各種ソフトウェアに対して、セキュリティ上の弱点や欠陥、問題点、またはそれになりうる点がないか診断することです。

脆弱性診断の目的は、脆弱性を悪用された場合にシステムが意図的または偶発的な侵害を受ける可能性のある、既知の脆弱性の特定やランク付けをし、結果を報告することです。診断を実施して発見された脆弱性を、その種類（カテゴリ）や危険性（重要度）によって評価することで、講じるべき対策方法を導くことができます。

利用者にとって安全なWebサイトやWeb アプリケーションを提供するために、そして情報セキュリティ対策コストの低減、情報セキュリティに関するインシデントを防止する為に脆弱性診断は必要とされています。

社会的信用も打撃を受け、事業継続困難になるケースも

仮に自社のサービスの脆弱性が原因で、利用ユーザーや取引先に被害が発生した場合、それによる社会的信用の低下は長期に渡り事業活動に影響を与えます。一度低下した社会的信用は簡単には回復せず、事業の継続そのものが困難になるケースもあります。

どんな企業でもセキュリティへの攻撃を受ける可能性のある現在、ぜひ検討してみてはいかがでしょうか。



サイバージムのアリーナは、東京赤坂を中心に、日本全国に拡大しております。ご興味があれば、弊社経由での他アリーナの紹介もさせていただきますのでご用命ください。

お問い合わせ先：運営会社

東洋システム開発株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-6-2 第2秋山ビル3階

お問い合わせフォーム

<https://www.tsknet.co.jp/contact/>

